

SJクイズ

[問題編]

Q1

2020年の二輪車乗車中の交通事故死者数を損傷部位別にみると、最も多いのは「頭部」ですが、2番目に多いのは次のうちどれでしょう？

- ①頸部 ②胸部 ③腹部



Q2

原付乗車中の交通事故件数（第1当事者[※]・2016～2020年累計）において、通行目的が「業務」の場合に最も多い事故類型は次のうちどれでしょう？

※交通事故の当事者のうち、過失が最も重い者または過失が同程度の場合は被害が最も軽い者。

- ①右折時 ②出会い頭 ③追突

Q3

原付の業務中の事故件数を道路形状別にみると、最も多い発生場所は次のうちどれでしょう？

- ①信号機のない交差点 ②信号機のある交差点 ③単路・カーブ

【使用上の注意】

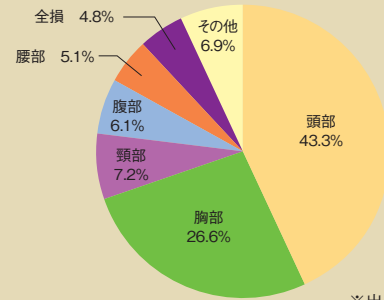
●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

Q1 解答 ②胸部

<解説>

2020年の二輪車乗車中の交通事故死者数（526人）を損傷部位別にみると、最も多いのは頭部（43.3%）で、2番目に多いのは胸部（26.6%）である。二輪車の事故ではライダーの身体が投げ出されると、胸部が相手のクルマや地面など硬いものへの衝撃により、内臓などを損傷することで致命傷となりやすい。事故に遭った際の被害を軽減するためにも、胸部プロテクターも是非、着用してほしい。また、頭部を守るヘルメットは脱落しないように、あごひもをしっかりと締める（指1本入る程度）ことが重要である。

●状態別・交通事故死者数（2020年・構成率）



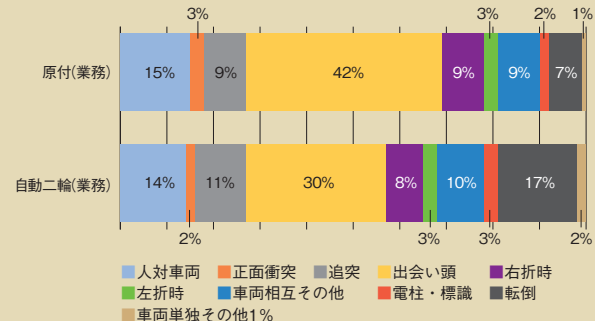
※出典：警察庁資料

Q2 解答 ②出会い頭

<解説>

原付乗車中の交通事故件数（第1当事者・2016～2020年累計）を通行目的別にみると、「業務」は7,348件で二輪車（原付・自動二輪）事故全体の12.5%になる。原付の業務中の事故で最も多い事故類型は「出会い頭」で42%を占めている。たとえ優先道路を走っていたとしても「こちら側は優先道路だから大丈夫」「相手は止まってくれるだろう」と思い込んでいると突然、相手が飛び出てきた場合に対応ができない可能性がある。生活道路の交差点などではスピードを控え、クルマや自転車、歩行者が飛び出てくるかもしれないと常に予測した運転を心がけることが必要である。

●業務中の事故類型別・交通事故件数（2016～2020年・構成率）



※出典：(公財)交通事故総合分析センター 交通事故統計

Q3 解答 ①信号機のない交差点

<解説>

原付乗車中の交通事故件数を道路形状別にみると、最も多いのは「信号機のない交差点」で42%を占めている。その人的要因をみると8割以上が安全不確認である。業務中は約束の時間に間に合わせようと急いでいるケースも多く、安全確認がおろそかになってしまうことが考えられる。事故を防ぐためには、時間に余裕を持った運転を心がけることが大切である。さらに、一時停止の標識のある交差点では、必ず止まって左右の安全確認をしっかりとしてから交差点に進入することはもちろん、一時停止の標識がない交差点でも減速し、時には徐行して安全確認をすることが事故防止につながる。

※出典：(公財)交通事故総合分析センター 交通事故統計

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736